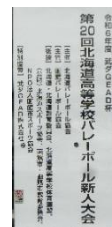


武ダ GEAD 株式会社杯第 20 回北海道高等学校バレーボール新人大会
 令和 7 年 1 月 31 日（金）～ 2 月 2 日（日）
 北斗市総合体育館・函館大学付属有斗高等学校・函館大学

大会の様子





9
2025年(令和7年) 1月29日(水曜日)
函館新聞
(第3版(郵便物等可))

バレーボールの武タGEAD杯第20回北海道高校新人大会(北海道バレーボール協会主催)が1日～2月2日、北斗市総合体育館、函大有斗体育館、函大体育館で行われる。函館地区からは、男子は函大有斗、函工の2チーム。女子は函中部、大妻、函西の3チームが出場する。それぞれ地元開催での勝利に士気を高めている。(山崎純一)＝女子は30日掲載

高校バレー全道新人戦 函館・北斗で31日開幕

男子2チーム 強敵撃破誓う

ブロックが鍵 一丸で挑む

男子2位代表のサール

函大有斗・ラ・サール

地区大会を制した函大有斗・ラ・サール。飯田幸二監督(函大有斗)は「練習は大会に照準を合わせて、できる内容を絞っている。ブロックをしっかりと、1つでも多く勝ち、試合経験を積んでほしい」と選手に期待を寄せる。

ラ・サールは高校から始めた1年の3人。高田亮太郎は「チームワークが重要なバレーをしたかった。強豪の有斗と組むのは貴重な体験。後衛に入った時は慎重にセ

課題はすぐ修正 ベスト8目指す

地区大会決勝リーグの試合を逆転勝ちし、開催地である函館市で全道初優勝を挙げた函工。妹尾監督は「チームの成長を感じている。地区大会で明確になり取組むべき課題を指摘してほしい」とさらさらと語り、選手に激励を贈る。

身長180センチを誇る選手が8人いてブロックに向かう。ネット際のフレイが重要で、しっかり返してほしい」と妹尾監督。渡辺亮太郎(主将)の年は、ブロックの強さはあがる。相手をよく見て全道(一ツ全)で向かう。

函工

初戦の相手は函大有斗代表の勢。妹尾監督は「試合の入り方を大切に、最初の10点を先に取る。渡辺主将は『悪いが、あんなに修正し、ベスト8を目指す』と力を込めた。

函館協会の皆様、ありがとうございました。